

平成23年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第65回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成23年6月5日(日)

【男子】 準決勝 富士北麓公園体育館 Aコート 第1試合

桐生第一 (群馬)	89	$\left\{ \begin{array}{l} 23 - 26 \\ 28 - 17 \\ 22 - 16 \\ 16 - 18 \end{array} \right\}$	77	柏日体 (千葉)
--------------	----	--	----	-------------

桐生第一

番 号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト パス	スティール	ブロック ショット	ターン オーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4 *	加久保祐弥	12	1	3	4	6	1	2	1	5	3	8	3	0	0	1
5	堀 龍貴															
6	田村 光	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
7	中村 七星															
8 *	平栗 一真	14	0	0	7	21	0	0	3	3	1	4	2	0	0	2
9 *	ドウティエンチュン	16	0	8	7	12	2	3	1	1	5	6	4	2	1	4
10 *	小倉 湊	8	0	0	3	6	2	4	1	6	3	9	0	1	1	2
11	成田 将輝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	中野 史紀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 *	西山 誠也	27	5	12	6	7	0	1	2	0	0	0	2	0	0	0
14	坂下 竜成	10	0	0	5	6	0	0	2	6	4	10	0	1	0	2
15	磯田 貴大															
16	齋藤 涼一															
17	小堀 賢人															
18	山本 剛士															
HC	蛭間 貞夫/TEAM									0	2	2				0
		89	6	23	33	59	5	10	11	21	18	39	11	4	2	11

*スターティングメンバー

確率

26.1% 55.9% 50.0%

柏日体

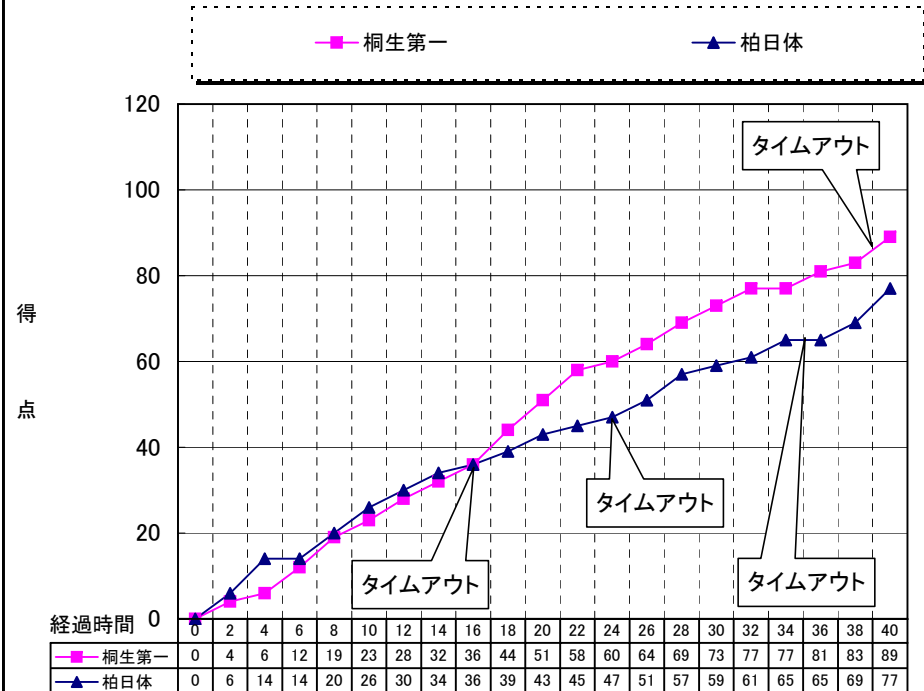
番 号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト パス	スティール	ブロック ショット	ターン オーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4 *	久保田篤志	3	1	3	0	5	0	0	2	2	0	2	1	1	1	3
5 *	山崎 修太	31	6	10	6	11	1	2	2	2	2	4	1	0	1	2
6 *	鈴木 竜士	10	0	3	4	8	2	2	4	3	0	3	1	3	1	3
7	保岡 龍斗															
8 *	濱田 恭徳	7	1	1	2	4	0	0	0	1	2	3	0	0	0	1
9	宮本 幸輝															
10 *	王 世博	22	0	0	10	17	2	2	2	5	12	17	1	3	1	3
11	船山 賢治															
12	今田 智博	0	0	1	0	0	0	0	2	0	2	2	1	0	1	2
13	笠井 祐作	2	0	5	1	3	0	0	3	0	2	2	1	0	1	2
14	田中 翼	2	0	0	1	5	0	0	0	3	3	6	3	1	0	2
15	石井 貴大															
16	土屋龍之介															
17	松岡 修平															
18	小林 岳															
チーム	野澤 亨/TEAM									0	1	1				1
		77	8	23	24	53	5	6	15	16	24	40	9	8	6	19

*スターティングメンバー

確率

34.8% 45.3% 83.3%

2分毎による得点の推移



戦 評

1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。桐生は⑨を中心にスピーディーに展開し、柏日体は⑩を起点に⑤の3Pなどで得点を重ね、23-26で終了。2Qに入っても、一進一退の攻防が続くが、残り4分、桐生④・⑬の3Pなどでリズムを掴み、51-43で桐生リードで前半終了。

3Q、両チームともディフェンスはマンツーマン。桐生はタイトなディフェンスから速攻で得点を重ねる。柏日体は⑩のシュートなどで応戦するが、桐生の勢いを止められない。桐生④の怪我による退場もあったが、交代した⑭も自分の仕事を果たし、桐生ペースのまま73-59で終了。4Qは、柏日体は⑩にボールを集め、巻き返しを図ろうとするが、桐生のペースを変えることができない。終始カバーリングやトランジションの速さを見せた桐生が、89-77で勝利を収めた。

主 審 河 野 仁

副 審 手 塚 清 孝

記入者 逆瀬川慶文